

【1 分解説】COP とは？

総合調査部 マクロ環境調査グループ 副主任研究員 牧之内 芽衣

「COP」とは「締約国会議 (Conference of the Parties)」の略称で、国際的な条約の加盟国が物事を決定するための機関です。最も多く耳にするのは気候変動枠組条約 (Framework Convention on Climate Change、FCCC) の COP で、「COP-FCCC」と表記されることもあります。

2023 年 11 月 30 日から 12 月 12 日にはアラブ首長国連邦 (UAE) のドバイで気候変動枠組条約の COP28 が開催され、ロス&ダメージに対応するための基金制度の大枠や、2030 年までに化石燃料からの移行を加速させることなどについて合意しました。自主的なイニシアチブでは、2030 年までに世界全体で再生可能エネルギーを現在の約 3 倍に増やす宣言や、2050 年までに 2020 年比で世界全体の原子力発電容量を 3 倍にする宣言などがありました。次回の COP29 は 2024 年 11 月 11 日から 22 日にかけて、アゼルバイジャンでの開催が予定されています。

その他、砂漠化対処条約の COP (COP-CCD) や生物多様性条約の COP (COP-CBD) などがあります。生物多様性の COP15 は 2022 年 12 月 7 日から 19 日にわたってカナダのモントリオールで開催されました。気候変動と異なり、生物多様性への対応においては温室効果ガス排出量のような目標の数値化が難しいなどの課題はあるものの、生物多様性・自然資本に関する情報開示枠組を提供する民間のイニシアチブとして自然関連財務情報開示タスクフォース (TNFD) が立ち上げられるなど、世界的に注目度が高まっています。

関連レポート

・「『公正な移行』を支える環境人材育成とは ～COP27 が目指した「分断なき脱炭素」～」(2022 年 12 月)

<https://www.dlri.co.jp/report/ld/218816.html>

・「生物多様性とは～COP15 に向けて～」(2022 年 12 月)

<https://www.dlri.co.jp/report/dlri/216271.html>